

# 平成24年度 当初予算編成方針

平成23年10月21日 福島県

## 1. 本県の財政見通し

東日本大震災及び原子力災害に伴う過去に例のない大規模かつ多様な財政需要に対し、既に10度にわたる補正予算を編成し対応

このため、財源調整のための基金はゼロとなり、県債残高は大幅に増加

平成24年度も大震災及び原子力災害による企業業績や消費への影響等から、県税収入は大幅に減少する見込み

歳出では、再生・復興に向けた更なる財政需要に加え、扶助費や公債費などの義務的経費の大幅な増加が見込まれる

## 2. 基本的な考え方

策定中の復興計画の実現に向け、再生・復興に係る取組みを最優先に予算編成を行う

極めて厳しい財政状況においても、再生・復興を図るため、あらゆる方策を講じて財源を確保すること

国に対しても、積極的な情報収集を行いながら、再生・復興のための十分な財政措置を強く働き掛けること

一方、上記以外の事業については、要求の上限値を設定し、限られた財源の重点的、効果的な活用に向け、ゼロベースから事業の必要性・優先度を十分に検証し、事業の廃止・統合を図ること

事業構築に当たっては、地域住民等の声を県の施策に適切に反映させることができるよう、市町村や関係団体、国、県の出先機関等と緊密な連携を図ること  
また、部局や課の枠組みにとらわれることなく、組織横断的な視点で連携を図ること

事務事業の効率化の徹底を図ること

当初予算は、年度間の見通しに立って編成するものとし、年度途中における予算補正は原則として行わない  
(再生・復興に係る経費については、国の状況等を踏まえ適切に対処)

復興計画 (策定中)

ビジョンの具体化

福島県  
復興  
ビジョン

基本理念

原子力に依存しない、安全・安心で持続的に発展可能な社会づくり  
ふくしまを愛し、心を寄せるすべての人々の力を結集した復興  
誇りあるふるさと再生の実現

# 平成24年度当初予算の編成について(イメージ)

**<所要額>**

**【別枠管理】**  
**東日本大震災及び原子力災害**  
**からの再生・復興に係る経費**

あらゆる方策を講じて財源を確保すること

